

## 第14回「市民と市長のふれあいトーク」の内容（要旨）

**と き** 平成26年11月14日（金）  
**テーマ** 高齢者から見たまちづくり  
**参加者** 金崎武彦さん（西吉田）  
神崎博彦さん（ " ）  
神崎高司さん（ " ）  
神崎愛子さん（ " ）  
田口昭子さん（新 田）  
稲垣一子さん（西吉田）

西吉田地区の老人会・西吉田なごみ会の皆さん6人から、高齢者の目から見たまちづくりについて、意見をいただきました



### 公共交通を利用しやすく

**参加者** 高齢者にとって、自動車を運転して通院や買い物に行くことは、危険が伴います。ごんごバスの路線が充実すれば、利用する高齢者も増えるのではないのでしょうか。また、JRなども利用しやすい仕組みづくりが必要だと思います。

**市長** 公共交通は、自治体が責任を持って取り組むべき課題と思っています。民間の事業者との連携や法律との関係など研究をしていきたいと思っています。

### 支え合う地域づくり

**参加者** 今後、地域の中で、高齢者の買い物や通院など、生活を支え合う体制づくりが必要だと思います。また、各地域に高齢者が集まり、気軽に語れる場所があれば、町内会を超えた交流などが進むのではないのでしょうか。

**市長** 現在、地域が抱える問題について市民と一緒に考える「小地域ケア会議」を、連合町内会単位で行っています。その会議の中でも、こういった課題などを取り上げて、解決していきたいですね。

### 鶴山公園の整備

**参加者** 鶴山公園の整備は、今後どのように進みますか？

**市長** 現在、史跡津山城跡保存整備計画に基づいて、石垣の整備や城郭が在った時には無かった樹木を伐採するなどしています。また、現在、城東地区や城西地区、城跡の周辺を含めた地区の総合的な整備が求められているので、それぞれのまちづくり計画を策定しています。